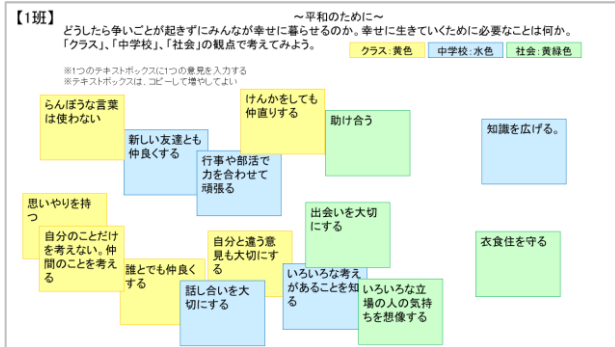


おすすめICT活用事例のご紹介

区分		学年	教科等	単元等	活用ソフト
小		6	社会	日本の歴史（現代） 「歴史学習のまとめ～平和のために～」	プレゼンテーションソフト
授業内容	歴史の学習から学んだことと自分たちの暮らしや社会とのつながりを考え、平和に必要なことは何かを考える。				活用ツール テキスト入力、ドラッグ操作
	準備： ・ワークシート用ファイルを準備する。 ①班用ワークシート・・・班の数分のスライドをコピーする ②個人用ワークシート・・・クラスの数分のスライドをコピーする ・①②のワークシート用ファイルを、共同編集できる場所に保存する。				①班用ワークシートの取り組み例 
	授業の流れ： 1. 歴史の学習を振り返り、平和のために行動をした人物の名前と、その人物がどのようなことをしたかを発言する。 2. ①班用ワークシートを開き、「どうしたら争いごとが起きずにみんなが幸せに暮らせるのか。幸せに生きていくために必要なことは何か。」に対して、各自「クラス」「(4月からの)中学校」「社会」の観点ごとに考え、指定された色のテキストボックスに入力する。 3. 班で集まった意見を読み合い、共通点のある意見ごとに分類する。 4. ②個人用ワークシートで自分の出席番号のスライドを開き、下記を入力する。 <div>(1)班の意見を読み合ったことをふまえて、「気持ち」（考えが変わった！／発見があった！／納得した！／新しい疑問を持った！）から当てはまるものを選び、その内容を具体的に書こう。 (2)平和のために、これからどのように行動していきますか。</div>				
	5. ②のワークシートを共有しながら、平和のためにどのように行動していくかをクラス全体で伝え合う。				
	ICT利活用のポイント 班でテキストボックスを使って分類しながら意見を共有することができます。 共同編集により、なかなか考えが浮かばない場合も友達や他の班の意見を参照することができます。				
おすすめポイント 次の単元で国際社会と日本のつながりを学習した後、社会科の総まとめとして本事例を実施するのもおすすめです。 社会科の学びと自分の生活を結びつけ、具体的な行動を見出していきます。				②個人用ワークシート 